

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湯河原町	水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等					
実施済	●	(実施類型)		(取組の概要)	(実施(予定)時期)	
<div style="font-size: 2em; color: #0070c0;">➔</div>		経営統合	施設の共同設置・利用	料金システムを一部事務組合において共同運用	平成	
		施設管理の共同化	管理の一体化		23	4
実施予定		(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)		
<div style="font-size: 2em; color: #0070c0;">➔</div>		百万円(年)		水道料金システムだけではなく、税や住基等の他のシステムも含めての取組であるため、効果額は測定不能です。		
		(取組の概要)		(検討状況・課題)		
検討中		(取組の概要)		(検討状況・課題)		

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湯河原町	下水道事業	公共下水道	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等																			
実施済	●	<p><b>(実施類型)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">汚水処理施設の統廃合</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">処理場廃止あり</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">処理場廃止なし</td> </tr> </table>	汚水処理施設の統廃合		処理場廃止あり	処理場廃止なし	<p><b>(取組の概要)</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<p><b>(実施(予定)時期)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>		平成			23	4	1	年	月	日		
汚水処理施設の統廃合																				
処理場廃止あり	処理場廃止なし																			
平成																				
23	4	1																		
年	月	日																		
実施予定		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">公共下水・流域下水の統合</td> <td style="width: 25%;">公共下水同士の統合</td> <td style="width: 25%;">集落排水・公共下水との統合</td> <td style="width: 25%;">特環下水と公共下水との統合</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">汚泥処理の共同化</td> <td style="width: 33%;">維持管理・事務の共同化</td> <td style="width: 33%;">最適な汚水処理施設の選択(最適化)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> </table>		汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)		●	
公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他																
汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)																		
	●																			
検討中		<p><b>(取組の効果額)</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             百万円(年)           </div>	<p><b>(取組の効果額内訳)</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             下水道使用料(負担金)管理システムだけではなく、税や住基等の他のシステムも含めての取組であるため、効果額は測定不能です。           </div>																	
		<p><b>(取組の概要)</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>	<p><b>(検討状況・課題)</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>																	

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湯河原町	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等																	
実施済	●	<p>(実施類型)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">汚水処理施設の 統廃合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">処理場廃止あり</td> <td style="text-align: center;">処理場廃止なし</td> </tr> </table>	汚水処理施設の 統廃合		処理場廃止あり	処理場廃止なし	<p>(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>		平成			23	4	1	年	月	日
汚水処理施設の 統廃合																		
処理場廃止あり	処理場廃止なし																	
平成																		
23	4	1																
年	月	日																
実施予定		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">公共下水・流域下 水の統合</td> <td style="text-align: center;">公共下水同士 の統合</td> <td style="text-align: center;">集落排水・公共下水と の統合</td> <td style="text-align: center;">特環下水と公共下 水との統合</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他											
公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">汚泥処理の 共同化</td> <td style="text-align: center;">維持管理・事務 の共同化</td> <td style="text-align: center;">最適な汚水処理施設 の選択(最適化)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> </table>	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)		●											
汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)																
	●																	
		<p>(取組の効果額)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <span style="float: right;">百万円(年)</span> </div>	<p>(取組の効果額内訳)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     下水道使用料(負担金)管理システムだけではなく、税や住基等の他のシステムも含めての取組であるため、効果額は測定不能です。                 </div>															
検討中		<p>(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>	<p>(検討状況・課題)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>															

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
湯河原町	観光施設事業	その他観光	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

湯河原町温泉事業は、町内の源泉所有者が源泉の所有権を有したまま、自己責任で温泉を揚湯し、町営本管に流入させ、その温泉を配湯して収益を出すという他に例をみない形態で運営されています。料金につきましては、配湯の種類により個々で異なった料金の徴収を行っています。この料金は、湯河原町温泉事業開始当初から、源泉所有者及び温泉使用者等と協議を行い、現在に至っており、今後大幅な値上は難しい状況です。また、経営戦略において、2036年から施設の更新費用が集中していくと試算されており、ここに向けて費用の平準化が必要となっております。このような実情により、温泉施設の設備更新を行いながら安定的な運営が出来る引き受け手が出てこなければ民営化や、指定管理制度の実施は現実的ではなく、現行の経営体制・手法を継続していく必要があります。